

令和 7 年度指定管理業務実績調書（指定管理者記入用）

公の施設名称： 藤岡市元気サポートセンターふじの花

所 管 課 ： 元気長寿課

調査対象期間： 令和7年4月1日から令和8年3月31日

1. 指定管理者の概要

名 称	社会福祉法人 藤岡市社会福祉協議会	代 表 者	大野芳男
所 在 地	藤岡市藤岡1485番地	指 定 期 間	令和7年4月1日から令和12年3月31日
業 務 内 容	「市民福祉の向上を図る」という設置目的に基づき、入浴、カラオケ、貸館、各種相談事業、団体送迎などの施設運営に関する管理運営業務		

2. 管理運営の実績

開館日数			利用者数		
	令和6年度	令和7年度		令和6年度	令和7年度
目標・計画	305	307	目標・計画	42,000	42,000
実績値	305	300	実績値	71,379	73,384
達成度	100%	98%	達成度	170%	175%
前年比	99%	98%	前年比	101%	103%

収支状況				
		令和5年度	令和6年度	令和7年度
収 入	計画	53,905,000	60,827,000	60,463,000
	指定管理料	35,151,069	41,304,485	40,102,947
	その他	13,236,721	13,340,032	13,656,170
	繰越	0	0	0
	合計	48,387,790	54,644,517	53,759,117
	前年比	95%	113%	98%
支 出	計画	48,387,790	54,644,517	62,437,423
	人件費	17,380,713	18,055,393	19,403,270
	光熱水費	12,002,275	14,106,223	13,791,743
	修繕費	728,310	810,700	555,390
	広告費	0	0	0
	その他	18,276,492	21,672,201	20,008,714
	合計	48,387,790	54,644,517	53,759,117
前年比	95%	113%	98%	
収支合計		0	0	0
収支合計前年比		100%	#DIV/0!	#DIV/0!

3. 管理運営の内容

申請書での計画内容
利用者の健康福祉の増進及び他世代間の交流の場の提供
実際に実施した内容
毎週火曜・金曜の午後に看護師による健康相談を実施した。 群馬県民の日記念事業として入館無料開放を行った。 利用者の健康増進を図るため、午後1時と3時に大広間において健康体操の時間を設けた。 体育室に設置してある卓球台を活用して初心者卓球教室を開催し地域多世代間の交流事業を実施した。
評価・課題・今後の方針など
来館者数はコロナ禍以前の状況に戻り、僅かではあるが年々増加傾向にある。今後も利用者の増加を図るための施策や利用者の要望に沿えるような設備の充実を図っていきたい。

4.セルフモニタリング

- * 優良 : 協定等の遵守に加えて、プラスアルファのサービス提供、利用者数の顕著な増加等の実績がある。
- * 妥当 : 協定等を遵守し、サービス水準、利用者数等の目標を達成している。
- * 課題あり: 協定等を遵守し、サービス水準、利用者数等の目標をほぼ達成しているが、一部に課題がある。
- * 要改善 : 協定等の内容に重大な不履行がある、又は非常に不適切な管理運営が見られる。

(1)施設による事業やサービス・利用者満足度の向上について

計画内容	①笑顔で親切・丁寧な対応 ②気軽に安心して利用できる雰囲気づくりと衛生管理の徹底 ③館内の美化 ④利用者に対する公平な対応 ⑤サービスのより一層の向上と地域の活性化に努める
実施内容	職員間で毎日ミーティングを行い、適切な接遇の意識付けを行っている。来場者には気持ちよく利用していただけるよう、丁寧で公平な対応に努めている。 毎日定期的に館内の巡回を行い、事故防止と衛生環境保持に努めている。 地域の協力を得て月ごとに変わり湯を実施した。
評価項目	・適正な人員配置 ・案内等の対応と接遇 ・利用者の安全確保 ・苦情等への対応 ・アンケート実施や意見箱設置等 ・利用者のニーズを把握 ・利用者数 等
評価	妥当:協定等を遵守し、サービス水準、利用者数等の目標を達成している。
評価理由・課題等	アンケート調査を実施して来館者のニーズを把握するとともに、月に一回の変り湯を実施するなどサービスや利用者満足度の向上に取り組んでいる。また、定期的にミーティングを行い適切な接遇と来館者に対する公平な対応等、職員の意識向上に努めている。

(2)施設の管理について

計画内容	施設全体の保守管理及び入浴施設の設備の定期的な点検及びメンテナンスの実施
実施内容	① 建築物の保守管理業務 ② 機械設備ほか機器設備の管理業務 ③ 警備業務 ④ 清掃業務 ⑤ 備品管理業務
評価項目	・建物保守管理 ・設備機器安全確認 ・管理記録 ・清掃、警備、衛生管理 ・省エネ、環境配慮 等
評価	妥当:協定等を遵守し、サービス水準、利用者数等の目標を達成している。
評価理由・課題等	施設を安全かつ安心して利用者が利用できるよう予防保全に努め日常的に保守管理に努めている。また、機械設備の性能及び機能を維持し、サービスの提供や各種業務が安全かつ適正に行われるよう各種法令に基づき点検管理を実施している。

(3)収支状況について

計画内容	① 嘱託職員・非常勤職員等を活用し、人件費の軽減に努める。 ② 入浴施設に係る水道光熱費の支出額を抑えるために、節水と節電を徹底する。
実施内容	所長（嘱託職員）以下、施設運営の職員はすべて非常勤職員とすることで人件費の圧縮に努めている。 定期的に館内を巡回し、必要のない照明及び空調機器の電源を切るなど、経費の節減に努めている。
評価項目	・事業経費見直しによる収支改善努力 ・利用者増等による収支改善努力 ・指定管理者の経営状況 等
評価	妥当:協定等を遵守し、サービス水準、利用者数等の目標を達成している。
評価理由・課題等	変わり湯の実施やイベントを開催するなど利用者増加に向けての対策を実施し、前年を上回ることであった。また、職員を嘱託及び非常勤職員にすることで人件費を抑えるなど経費節減に努めているが、細かな修繕・施設整備に経費が掛かっている。（トイレのウォシュレット化、防犯カメラ設置等）

(4)総合評価

評価	妥当:協定等を遵守し、サービス水準、利用者数等の目標を達成している。
評価理由・課題等	大規模改修を実施して施設の主要な設備は新しくなって改善されてはいるが、小規模な設備には手が入っておらず、修繕や備品の交換などの維持管理費用が経費を圧迫している。